

2007年5月10日

報道各位

株式会社三菱地所設計

2006年度 作品賞・業績賞 について
～企画力・技術力・デザイン力向上の一環として表彰～

株式会社三菱地所設計では、企画力・技術力・デザイン力の一層の向上とその共有を目的に、優れた作品や技術の社内表彰を毎年実施しておりますが、2006年度は山口廣日本大学名誉教授に選考アドバイザーに就任頂き、ご意見を参考にして、表彰作品を選定しましたのでお知らせします。なお、表彰式は5月14日にとり行います。

1. 受賞作品 (①所在地②用途③構造規模)

【作品賞】

〔最優秀作品賞〕

「追手門学院大学 中央棟・6号館」

①大阪府茨木市西安威 ②学校 ③高層棟S造、低層棟RC+PC造、地下1階地上11階

大学創立120周年中核事業として6社コンペにより業務機会を得た。施主の要求条件とキャンパスの持つ課題、立地条件を的確に把握し、学生に親しまれた諸空間を活用しながら新たな時代に引き継ぐキャンパスを創出した。この作品以外にも図書館コンペへの提案や「守衛所」を含むキャンパス整備計画の提案など施設計画を積極的に提案し、施主より高い評価を受けた。

〔優秀作品賞〕

「三菱商事ビルディング」

①東京都千代田区丸の内 ②事務所・店舗・駐車場 ③S造・SRC造 一部RC造、地下3階地上21階
立地条件や施主の要求事項など幾重にも与えられた課題を余すことなく解決している。日本を代表する総合商社の本社ビルとして風格と最新の装備を備え、丸の内の街並みにふさわしい作品となった。

「九段北プロジェクト (北の丸スクエア)」

①東京都千代田区九段北 ②事務所・住宅・店舗・駐車場 ③地下SRC造・地上S造、地下2階地上26階
景観に配慮が求められる立地条件と、不動産証券化物件という特別な要求の中、地元と丁寧な調整を行いながら知恵と工夫により高水準の作品に仕上げた。

「読売北海道ビル」

①札幌市中央区 ②事務所・ホテル・店舗・駐車場 ③地下SRC造・地上S造、地下2階地上16階
札幌駅前に「北海道」「札幌」をモチーフにデザインコンセプトを作り上げ、ファサードデザインからその材料選択まで徹底してコンセプトを展開し、個性豊かな質の高い作品を実現した。

「南青山テラス常盤松フォレスト」

①東京都港区南青山 ②共同住宅 ③SRC造、地下2階地上12階

マンションや首都高速道路に囲まれ、不整形な斜面地という難しい立地にありながら、高級物件として仕上げている。特に共用部において「日本の美意識と匠」をコンセプトに上質な空間を実現した。

【作品賞】

「オリコ護国寺ビル」

①東京都文京区大塚 ②事務所 ③S造、地上9階

護国寺の歴史ある街並みに調和する外観デザインを実現し、また不整形な敷地と起伏ある周辺地形などの課題を配置や階層構成により効率的に解決した。

「ルネサステクノロジ 北伊丹事業所 I A棟」

①兵庫県伊丹市瑞原 ②事務所（研究所）③地下SRC造地上S造、地下1階地上5階

2ヶ月という短い設計期間ながら、企業イメージをモチーフに軽快なファサードデザインを生み、研究者相互の交流を意図した空間配置や光庭による環境共生システムの構築で、質の高い研究施設に仕上げた。

「竹尾湾岸物流センター」

①東京都江東区若洲 ②倉庫（物流センター）③S造、地上2階

倉庫という施設概念にとらわれることなく、紙類倉庫の特性と課題を把握、外部コアの採用によって自由なレイアウトを可能にするなど、「新しい倉庫」をかたちにした。色見本帳をデザインモチーフとするなど紙卸商社を形態的にも表し、全体として顧客に愛される作品となった。

【業績賞】

「国際文化会館の保存再生に係る業務」

①東京都港区六本木 ②会館（集会場、宿泊室、図書室、研究個室）③RC造一部S造・SRC造、地下2階地上4階

前川國男、吉村順三、坂倉準三の共同設計により1955年に建築された日本を代表するモダニズム建築の保存再生業務。施設の老朽化、耐震性、経済性、機能性などの多くの課題を総合的な技術力によって解決し、新しい時代に利用される施設へと再生した。2007年日本建築学会賞（業績）を受賞。

2. 各賞の趣旨

「作品賞」 当社の目指す作品性を有し、計画、設計、監理にわたるすべての職能技術の総合成果として優れているもの。

「業績賞」 作品以外の技術的成果のうち、社会・地球環境に貢献したものや社会的に高い評価を受けたもの、社外コンペ・プロポーザルに当選したものと及びコンサルティング事業の中で、特に当社の社会的評価を高めたものなど。

作品賞については、優れたものを「優秀賞」、特に優れたものを「最優秀賞」とする。

3. 今年度の特徴と選考過程

社内表彰は2001年の分社後今年で6度目。

作品賞の対象は、大規模一般業務施設（6,000㎡以上）、一般業務施設、その他の一般建築、住宅、生産施設、保存・リニューアル、ランドスケープの7部門別に、2006年1月～12月の間に竣工した作品。

多岐にわたる用途の作品をカバーするため、今年度から応募部門の細分化と生産施設部門を追加したこともあり、2007年1月の応募期間中に、大規模一般業務施設7作品、一般業務施設2作品、その他の一般建築6作品、住宅2作品、生産施設2作品、保存・リニューアル3作品の計22作品の応募があった。社内の選考委員会にて一次選考後、社外アドバイザーとして山口廣日本大学名誉教授を招いて二次選考のヒアリングを実施し、決定した。

業績賞は、社内推薦4件と社外でのコンペ・プロポーザルや受賞実績より、表彰規定に照らし選考した。

以上

本件に関するお問い合わせ先 (株)三菱地所設計 総務部 (TEL 3287-5559)